Zenjinkai

社会医療法人 善仁会

SOCIAL MEDICAL CORPORATION ZENJINKAI

法 人 案 内



我が法人は、〝宮崎の医療をもっと良くしたい〟と、前理事長の濱砂重仁が、昭和５８年に市民の森病院を開院し、平成１５年３月には、市民の森病院を内科系病院とし、外科系病院として宮崎善仁会病院を開院しました。そして、２０１６年７月に当法人の理念〝患者さんのために医療は存在する〟を受け継ぎ、理事長に就任いたしました。多くの方に選んでいただける組織を目指して、地域連携、職員連携を強化し、質の高い、安全なサービスを提供してまいります。また、地域の皆様の疾病予防・健康増進に取り組み、これまでと同様、愛されるグループを目指します。〝時代の変化に対応できる組織〟〝自ら考え、行動できる組織〟、職員が同じ方向を向くことで〝強い組織〟を創り、地域社会に貢献できるよう努力いたします。



社会医療法人 善仁会
理事長 濱砂　カヨ



理　念

患者さんのために医療は存在する

基 本 方 針

◎患者の立場に立って医療を行う
◎最新、最善の診断と治療を行う
◎早期社会復帰の為のリハビリを行う
◎地域社会の健康増進へ貢献する

「患者さまの権利」五箇条

1．平等で最善の医療を受ける権利
2．自己決定と選択の自由、他の医師の意見を求める権利
3．医療とその安全性について、
　最新で正しい情報に基づいた説明を充分に受ける権利
4．個人の尊厳が保たれ、プライバシーが守られる権利
5．疾病予防および早期発見に関する情報を得るため、
　健康教育を受ける権利

当法人で働く私たち職員は、上に挙げられた「患者さまの権利」を尊守し、皆さまに安全で安心な医療を提供してまいります。



法人概要

沿 革

昭和58年 3月	市民の森病院　開設(ベッド数100床)
昭和63年 1月	ベッド数200床へ増床
平成 元年 4月	リウマチセンター設立
平成 2年 4月	医療法人善仁会　市民の森病院に変更
平成 3年10月	尾鈴クリニック　開設
平成 6年 8月	学園台クリニック　開設
平成 6年11月	全日本病院協会人間ドック指定
平成 9年 4月	総合健診センター　開設
平成 9年 4月	訪問看護ステーション一ツ葉　開設
平成10年 4月	日本病院会宿泊人間ドック指定
平成13年 8月	西都市東米良診療所(委託診療)
平成15年 3月	宮崎善仁会病院　開設(ベッド数106床)
	市民の森病院　病床数の変更(ベッド数99床)
平成17年 3月	東米良診療所　新築移転
平成19年 5月	市民の森病院　病床数の変更(ベッド数108床)
平成21年12月	通所リハビリテーションセンター　開設
平成23年 4月	宮崎善仁会病院、DPC対象病院となる
平成29年 1月	社会医療法人善仁会へ変更
平成30年 2月	宮崎善仁会病院、災害拠点病院指定
令和 3年 1月	宮崎善仁会病院、新病院での診療を開始
令和 3年 4月	宮崎善仁会病院と市民の森病院が合併し、199床となる
令和 3年 4月	合併に伴い、市民の森病院を閉院、市民の森クリニック開設

宮崎善仁会病院 施設概要





■ 名　　称　／社会医療法人善仁会　宮崎善仁会病院

■ 所　在　地　／〒880-0834　宮崎市新別府町江口950番地1

■ 病 院 種 別　／一般病院　2次救急告示病院　DPC対象病院
災害拠点病院

■ 許可病床数　／199床

■ 敷 地 面 積　／13,741.08m2 (4,156坪)

■ 延 床 面 積　／27,218.68m2 (8,233坪)

■ 職　員　数　／病院全体：533名
法人全体：660名

2026.10.1現在

■ 許可・承認

◆ 急性期病院B一般入院料
◆ 看護・多職種協働加算2
◆ 医療安全対策加算1
◆ 感染対策向上加算2
　・連携強化加算
　・サーベイランス強化加算
◆ 急性期看護補助体制加算(25対1)
　・看護補助者5割以上
　・夜間50対1急性期看護補助体制加算
　・夜間看護体制加算
◆ 看護職員夜間配置加算(12対1配置加算1)
◆ 診療録管理体制加算3
◆ 療養環境加算
◆ 医師事務作業補助体制加算1(20対1)
◆ 入退院支援加算
(入退院支援加算1(一般病棟入院基本料等))
　・入院時支援加算有
　・地域連携診療計画加算有(心不全)
◆ 患者サポート体制充実加算
◆ 病棟薬剤業務実施加算2
◆ 病棟薬剤業務実施加算3
◆ データ提出加算(2のロ(200床未満))
◆ 地域支援・医薬品供給対応体制加算1
◆ 術後疼痛管理チーム加算
◆ せん妄ハイリスク患者ケア加算
◆ 認知症ケア加算3
◆ 身体的拘束最小化推進体制加算
◆ 電子的診療情報連携体制整備加算3
◆ 地域包括ケア病棟入院料1(35床)
　・看護職員配置加算
◆ ハイケアユニット入院医療管理料1(8床)
◆ 救急医療管理加算
◆ 救急外来医学管理料1及び注3に規定する
救急外来緊急検査対応加算1
◆ 入院時食事療養Ⅰ・入院時生活療養Ⅰ
◆ 外来・在宅ベースアップ評価料(I)
◆ 初診料(歯科)の注1規定
◆ 歯科外来ベースアップ評価料(I)
◆ 腹腔鏡下仙骨膣固定術
◆ ペースメーカー移植術及び
ペースメーカー交換術
◆ 人工肛門・人工膀胱造設前処置加算
◆ ストーマ合併症加算
◆ 手術の医科点数表第2章第10部手術の
通則の16に掲げる手術
◆ 早期悪性腫瘍大腸粘膜下層剥離術
◆ 腹腔鏡下子宮瘢痕部修復術
◆ 緊急整復固定加算及び緊急挿入加算
◆ 麻酔管理料(I)
◆ 輸血管理料Ⅱ
◆ 輸血適正使用加算
◆ 貯血式自己血輸血管理体制加算
◆ 医療機器安全管理料1
◆ がん患者指導管理料イ
◆ がん患者指導管理料ロ
◆ がん患者指導管理料ニ
◆ がん性疼痛緩和指導管理料
◆ がん治療連携指導料
◆ 薬剤管理指導料
◆ 無菌製剤処理料
◆ 外来化学療法加算2
◆ 外来腫瘍化学療法診療料2
◆ 検体検査管理料(Ⅱ)
◆ HPV核酸検出及びHPV核酸検出
(簡易ジェノタイプ判定)
◆ 婦人科特定疾患治療管理料
◆ 二次性骨折治療継続管理料1
◆ 二次性骨折治療継続管理料2
◆ 二次性骨折予防継続管理料3
◆ CT撮影及びMRI撮影
　・マルチスライスCT64列以上　1台
　・マルチスライスCT128列以上　1台
　・3テスラMRI　1台
　・1.5テスラMRI　1台
◆ 画像診断管理加算2
◆ CT透視下気管支鏡検査加算
◆ 冠動脈CT撮影加算
◆ 頭部MRI撮影加算
◆ 全身MRI撮影加算
◆ 心臓MRI撮影加算
◆ 神経学的検査
◆ 時間内歩行試験及びシャトルウォーキングテスト
◆ BRCA1/2遺伝子検査
◆ 補聴器適合検査
◆ 脳血管疾患等リハビリテーション料(I)
◆ 運動器リハビリテーション料(I)
◆ 呼吸器リハビリテーション料(I)
◆ がん患者リハビリテーション料
◆ 歯科口腔リハビリテーション料2
◆ クラウン・ブリッジ維持管理料

■ 診 療 科 目

● 外科、消化器外科、肛門外科
● 呼吸器外科（化学療法部）
● 整形外科
● 婦人科
● 内科、腫瘍内科
● 循環器内科
● 消化器内科
● 呼吸器内科
● 脳神経内科
● 膠原病・リウマチ科
● 糖尿病代謝内科
● 耳鼻咽喉科
● 放射線科
● 麻酔科
● 眼科
● 救急科（総合診療部）
● 脳神経外科
● 泌尿器科
● 病理診断科
● 臨床検査科
● 歯科口腔外科
● 皮膚科

病院の特色

社会医療法人

当法人は、公益性の高い医療法人として、救急医療およびへき地医療の分野において平成29年1月に宮崎県から認可されています。





急性期機能

外科系と内科系の急性期機能病院として、急性期156床、高度急性期(HCU)8床、回復期(地ケア病棟)35床を有しております。

地域災害拠点病院

県内や近県で大規模災害が発生した際、傷病者の受け入れや災害派遣医療チーム(DMAT)の派遣を行う機能を備えた病院として、平成30年2月に宮崎県から指定されています。





疾病予防から在宅まで

健診センター、訪問看護ステーションを有し、病院機能だけでなく、疾病予防から在宅まで対応いたします。また、地域連携の要として、医療福祉サービスセンターを設けております。

手術室について





当院では、手術室5室を設け、現在は年間1600例以上の手術を行っております。

手術を行っている主な診療科目

婦人科／整形外科／消化器外科／呼吸器外科／耳鼻咽喉科



■中央材料室の設備

- オートクレーブ滅菌器2台
- エチレンオキサイドガス滅菌器1台
- プラズマ滅菌器1台
- ウォッシャーディスインフェクター3台
- 減圧沸騰洗浄機1台
- 乾燥機2台　など

主な検査機器

様々な医療機器や検査設備を充実させ、すばやい対応ができる体制を整えています。

全身の断層写真を撮影するマルチスライスCT、磁力と電波により脳や脊髄・内臓・筋肉・関節・血管などの詳細な情報が得られるMRI、消化器系を検査する内視鏡、内臓や動脈を検査する超音波検査機器等の医療設備を備え、多種の検査を行います。



その他の検査機器

◇一般X線撮影装置　◇ポータブル撮影装置　◇骨塩定量測定器
◇マンモグラフィー　◇内視鏡　◇超音波検査装置　◇脳波計　◇神経伝導検査装置　◇心電計
◇血圧脈波検査装置　◇生化学検査装置　◇血球検査装置　◇血糖・HbA1c測定器　◇血液ガス分析装置





患者さんと
対等な関係で
安全で質の高い
医療を提供する

診療科紹介

消化器外科・一般外科(鼡径ヘルニア含む)

当院ではこれまで常勤医3名、非常勤医2名の体制で外来および手術を行ってまいりましたが、2026年4月より新たに2名の意欲あふれる外科医を迎え入れ、機動的かつ質の高い外科医療の提供に努めています。昨年度は、胃がん13例(うち腹腔鏡手術11例)、大腸がん31例(うち腹腔鏡手術26例)、胆石・胆のう炎症55例(全例腹腔鏡)、ヘルニア125例(うち腹腔鏡手術117例)を中心に、年間371例の手術を施行いたしました。特に胃がん・大腸がん手術においては、インドシアニングリーン(IGC)蛍光法を用いた「吻合(ふんごう)部腸管血流評価」を全例に導入しております。これにより、術後の重大な合併症である縫合不全のリスクを大幅に低減させ、術後在院日数の短縮(早期退院・早期社会復帰)が可能となりました。また、切除不能な進行がんに対しては、腫瘍内科と緊密に連携した集学的治療(化学療法など)を行い、サルベージ手術やコンバージョン手術も積極的に導入しております。さらに当院は二次救急医療施設として、急性虫垂炎、腸閉塞・穿孔、急性胆のう炎などの腹部急患に対し、麻酔科の協力のもと24時間体制で緊急手術に対応できる体制を整えております。ご紹介元の先生方と緊密に連携し、地域完結型の医療を目指してまいります。

麻酔科

手術を行うには麻酔が不可欠です。当院では年間約1600件以上の手術が行われています。安全な麻酔・術後痛みを感じないような麻酔を第一とし、患者の状態に合わせて、全身麻酔・脊椎麻酔・硬膜外麻酔・伝達麻酔(神経ブロック)などを組み合わせて行っています。

痛みの治療を専門に行うペインクリニックを行っております。外来診察日は土曜日になっております。

婦人科

当院は婦人科専門病院として、女性の様々な症状のご相談を承っており、子宮筋腫、子宮内膜症、卵巣腫瘍、子宮脱、子宮頚部異形成、その他更年期障害などの診療を行っています。当科の特徴として低侵襲手術による早期回復～早期退院を目指しており、腹腔鏡手術や子宮鏡手術を積極的にとりいれています。現在は4名のスタッフで担当し、2025年度は手術総数530例のうち、腹腔鏡下手術は336例(63%)、子宮鏡下手術138例(26%)、腟式手術49例(9%)、開腹手術7例(1%)でした。最も多い手術は、子宮筋腫、子宮腺筋症などに対して行われる腹腔鏡下子宮全摘手術で、5泊6日の入院で行っています。

その他に卵巣腫瘍に対して腹腔鏡下卵巣腫瘍摘出術や、子宮筋腫に対して筋腫のみを摘出する腹腔鏡下筋腫核出術も多く行っています。また、骨盤臓器脱(子宮脱)に対してメッシュを用いる腹腔鏡下仙骨膣固定術や、メッシュを用いずにおこなう腹腔鏡下腟断端固定術なども取り入れています。子宮鏡の手術は、2−3日の入院で行っています。

整形外科

整形外科は4名の常勤医師と宮崎大学整形外科からの応援医師で、外来、手術を行っています。

外来は基本的に午前中のみです。頚・腰の痛み、手足のしびれ、関節の痛み、骨折、関節リウマチ、スポーツ障害等を対象に診断・治療を行います。曜日ごとに担当医が決まっており、予約の状況によっては待ち時間が長くなることがあります。

手術は骨折などの外傷と、股関節や膝関節に対する人工関節置換術を中心に行っています。脊椎関連の手術は専門医の居る他の病院と連携して治療にあたります。

呼吸器外科

当科では肺がんをはじめとした胸部悪性腫瘍から、気胸、縦隔腫瘍、胸部外傷まで胸部一般外科に対し、幅広く対応しています。特に肺がんについては、症例に応じて、根治性と残存肺機能の両面を考慮した上で、積極的に区域切除なども行っています。切除が困難な病変に対してはドライバー遺伝子変異などを検索した上で、患者個々に応じた最適な抗癌剤治療を選択しています。また。多職種共同にて緩和ケアにも力を注いでいます。

呼吸器内科

呼吸器内科では、様々な呼吸器疾患に対する専門的な検査・治療を行っています。外来診療では、種々の薬物療法の他、在宅酸素療法、非侵襲的陽圧換気療法などを行っています。また、地域の医療機関からの紹介に対応し，救急医療にも積極的に取り組んでいます。

入院診療では、より重症の患者に対する人工呼吸療法などの集中治療、気管支鏡による肺癌の早期診断などの他、呼吸リハビリテーションにも力を入れています。

消化器内科

内視鏡部門は、３階の健診部門に隣接したエリアにあり、最新の機器を用いて、人間ドック・外来・入院患者の胃・大腸内視鏡検査を１日約50件、年間１万件以上行っています。治療内視鏡の症例も多く、早期の食道癌、胃癌、大腸癌の内視鏡的切除や大腸ポリープは入院または日帰りでの内視鏡切除を行っています。

外来診療は、月～金曜日の午前中に新患、再診の診察を行っており、予約なしでも診療いたしますので、急な症状がある場合にも受診いただけます。

腫瘍内科

腫瘍内科では消化器がん(食道・胃・大腸・膵胆肝)、原発不明がんなど固形がんに対してがん薬物療法を行っています。また在宅を含む緩和ケア、終末期医療まで行っています。









リウマチ科(リウマチセンター)

日本リウマチ学会認定教育施設であり、旧市民の森病院膠原病リウマチセンターで実践していたリウマチ・膠原病に対する高度医療を、そのまま当院当科に移転し、関節リウマチ(RA)を中心に、膠原病全般の診療を内科的立場から行っています。他科専門医・多職種医療スタッフと連携をとったチーム医療と県内以外の医療機関との連携を基本に適切なリウマチ医療を提供いたします。患者個々の状態に応じて、エビデンスと多くの臨床経験を基に最も適切と考えられる治療法を選択して早めの病気の安定化を試みています。必要に応じて、整形外科と連携をとり、外科的な処置も可能です。当外来は、予約制になっておりますので診察をご希望される方は、当院にご連絡の上、予約をとっていただければ幸いです。

循環器内科

心疾患に対して、診断や治療をします。心疾患の症状としては、胸痛、息切れ、動悸、足の浮腫などがあり、そのような症状がある時は受診してください。

現在実施している診療内容は、①心不全や不整脈などへの最適な薬物療法、②ペースメーカー治療、③透析シャントに対する血管内治療などを行っております。当院の循環器内科の診療は現在1人で行っており、検査や治療が限られます。症状によってはより高度な病院へご紹介いたします。

耳鼻咽喉科

耳鼻咽喉科では、耳・鼻・咽喉頭・頸部の症状を有する患者が受診した際には、困っている症状・経緯を詳しく聞いて、診察結果・診断を説明するように心がけています。

入院加療を行う主な疾患は、顔面神経麻痺・慢性中耳炎・慢性副鼻腔炎・声帯ポリープです。顔面神経麻痺に対しては、早期の治療が必要であり、初診受付日以外でも随時受け付けています。

救急科(総合診療部)

宮崎善仁会病院は、2003年に開院しましたが、開設当初は救急総合診療部として診療を行ってきました。2021年に新病院となってからは、名称を救急科として診療することになりました。

救急科は、救急隊から依頼を受け、救急患者を受け入れて診療するのはもちろん、当院他診療科の救急対応を行う他の医療機関からの重症患者の初期対応も担当します。

全国の災害医療にもDMATとして活動を行っています。どの診療科で診療すればよいかわからない場合でも、間口を大きくして受け入れています。医療と介護の狭間に漏れた患者にも医療福祉サービスセンターと連携して対応しています。

脳神経内科

脳神経内科は脳、脊髄、末梢神経および筋肉の病気を診療する科です。必要に応じてCT・MRI・脳波検査などを行いますので、以下の症状でお困りの方はご相談ください。

●**病気**：脳血管障害(脳梗塞など)、パーキンソン病などの変性疾患、多発神経炎、筋無力症、筋炎など

●**症状**：頭痛、めまい、しびれ、けいれん、動きがにぶい、ふらつきなど

糖尿病代謝内科

糖尿病を中心に診療を行っており、必要に応じて栄養指導や外来インスリン導入を行っています。合併症である糖尿病網膜症・糖尿病腎症・糖尿病神経障害・動脈硬化に基づく疾患等も、各診療科と協力して診療しています。

放射線科

放射線科では、CT・MRI・X線診断装置など、先進の医療機器を用いて、放射線診断専門医による画像診断を行っています。最新のCTとMRIを2台ずつ導入し、入院・外来の検査はもちろん、他の医療機関から検査のためにご紹介された方に対しても、専門医による迅速な画像検査・報告書作成を行うよう心がけています。健診部門では、各種がん検診や脳ドック、脊椎ドックを行い、疾患の早期発見に力を注いでいます。

眼科

眼科は、高齢化社会の到来と生活習慣病としての糖尿病外来及びリウマチ科における患者の目のケアの必要性から、昭和63年4月より開設されています。当施設の特色としてリウマチ科の協力を得ながらリウマチ患者の目の管理、特にシェーグレン病による目の乾きのケア、胸膜炎やブドウ膜炎の治療を行っています。その他に、糖尿病代謝内科と共に、糖尿病網膜症の発症予防、教育、治療にも参加しており、レーザー治療等も実施しています。









病理診断科

当院は宮崎市内に５施設しかない病理専門医の常勤する病院です。

外来内視鏡室で採取された患者の胃生検・大腸生検・肺生検等や、手術室で摘出された子宮・卵巣・胃・胆嚢・大腸・虫垂・肺などの組織標本を顕微鏡を使って診断しています。

癌の治療に使用できる抗がん剤の決定のための遺伝子検査なども担当します。

患者が癌であるのか否かの鑑別や剔出範囲の決定により術式の変更を左右する術中迅速診断も行っています。

脳神経外科

脳神経外科は、宮崎大学医学部から医師の派遣を受け、診療を行っています。脳腫瘍・水頭症・頸動脈狭窄症等の診療を行っています。また、頸椎症・頸椎椎間板ヘルニアなどの脊椎疾患などの診療も行っています。現在、脳神経外科の手術は行っていませんので、手術が必要と判断される場合には、適切な医療機関を紹介します。

歯科口腔外科

口腔外科とは歯、顎骨などの硬組織および舌、唾液腺などの軟組織を含めた口腔付属臓器に関連する疾病に対して診療を行う科です。一般開業歯科医からの紹介による親知らずの抜歯や、インプラント治療なども行っています。

皮膚科

アトピー性皮膚炎、かぶれ、水虫などの身近な皮膚疾患をはじめとした皮膚疾患全般を診ています。必要に応じて診断確定のための皮膚生検等を施行しています。

慢性皮膚疾患、難治性皮膚疾患でさらに詳しい検査や高度な治療が必要な場合は、関連病院や大学病院に紹介させていただいております。

泌尿器科

泌尿器科は、尿路（体内で尿が通過する臓器。腎臓、尿管、膀胱、尿道など）と、精路（精液が通過する臓器。前立腺、精巣、陰茎などの男性生殖器）、および後腹膜腔の臓器（副腎など）に生じた疾患を診ています。



患者の人間性を尊重し寄り添う

看 護 部



看護部理念

1．患者の人間性を尊重し、個々のニードに即した質の高い心の通い合うゆきとどいた看護を実践する。
2．療養環境を整え、患者の安全・安楽・自立の実現を計る。
3．社会の変動・医療の進歩に遅れることなく、地域の要請に応じ得るように人間的成長と、職業人としての資質の向上に努める。
4．自己の力を十分に発揮し、誇りを持って生き生きと意欲的に活動するとともに一同協調して働く職場とする。

※以上を看護部理念として掲げ日々の看護に取り組んでいます。



各部門

外来･ER	————	一般外来、救急外来、外来薬物療法
健診部	————	健康診断、内視鏡検査
手術室･中央材料室	5室	手術（消化器･呼吸器･整形･婦人科･耳鼻科）
HCU	8床	4対1看護体制　ハイケアユニット 1
6階病棟	44床	急性期機能（急性期B）
7階西病棟	44床	急性期機能（急性期B）
7階東病棟	休床	
8階西病棟	39床	急性期機能（急性期B）
8階東病棟	35床	10対1看護体制、地域包括ケア病棟



安全・安楽・安心な手術の提供

疾病予防・急性期（診断・治療）周術期・終末期の寄り添う看護

当院は、疾病予防・早期発見、そして病気の急性期（診断・治療）・周術期・終末期の看護を行っています。

患者一人ひとりに応じた医療・看護の提供を行っています。

笑顔・優しい声掛けを心がけ



情報共有で統一した継続看護





救急と災害・生命を救う看護

2020年に災害拠点病院に指定されました。災害時にはDMAT、JMATを派遣し災害医療に貢献しています。

適切な対応と相手への思いやりをモットーに救急患者の受け入れを行っています。



DMAT



ER

チーム医療の中での看護の役割を果たす

当院では、それぞれの専門性を発揮し、医療・看護の提供ができるよう多職種を病棟に配置しています。

それぞれの専門性を活かした情報共有を行い、各職種の立場で患者にとって最良の生活支援が行えるよう取り組んでいます。









教育体制

「ナイチンゲール看護論を教育・実践の柱に 自律した看護師育成を目指して」

当院では、社会医療法人善仁会の職員としてチーム医療の実践、患者を中心としたより良い看護実践ができる自律した看護師を育成するための教育体制を整えています。地域で活躍できる看護専門職としてのキャリア開発を目的として、院内キャリアラダー制度を導入しています。それぞれのレベルに応じた研修プログラムを構築し、質の高い看護実践の実現を目指しています。

患者一人ひとりに合わせた看護実践や管理者のための事例検討会に力を入れています。専門資格を持つ看護師も勤務しており、専門看護師や認定看護師、特定行為看護師などに対し、一定の条件を満たせば学費などの支援も行っています。



当院で勤務している専門看護師・認定看護師

- ・がん専門看護師
- ・感染管理認定看護師
- ・緩和ケア認定看護師
- ・呼吸器疾患看護認定看護師（特定行為研修修了者）
- ・認定看護管理者

※その他、各種学会の認定看護師も就労しています。



看護師の特定行為研修指定研修機関

3区分7行為の特定行為研修を実施しております。



新人看護職員教育体制

新人看護職員の育成にはプリセプター制度を導入しています。また、ローテーション研修として、入職時に全部署を体験し、その後に配属希望を募ります。



プリセプティーとプリセプター



早期発見・早期治療を合言葉に、皆さまの健康をサポートします

総合健診センター





宮崎善仁会病院 総合健診センターは、2021年4月より新たにスタートいたしました。

1997年4月、宮崎市塩路に人間ドックを専門とする医療機関として、「市民の森病院 総合健診センター」を設立し、健診専門施設として地域の皆さまの健診業務に携わって参りました。宮崎善仁会病院との合併に伴い、さらなる健康寿命の延伸や生活習慣病予防の重要性を地域の皆さまに啓発していくとともに、早期発見・早期治療とより良い医療提供に向けて精進していく所存です。

当センターでは、事業所や健康保険組合の人間ドック・定期健診・雇入れ時健診、協会けんぽの生活習慣病予防健診、個人での人間ドックやがん検診、また宮崎市が実施する特定健診やがん検診等を実施しております。また、あらかじめ組み合わされたお得なセットプランや、基本コースにプラスできるオプション検査も数多くご用意しております。

ご予約・ご相談は、まずは宮崎善仁会病院総合健診センターへお電話ください。

〈問い合わせ先〉 TEL 0570-02-1599
〈ナビダイヤル〉(プッシュ番号①)

電話受付：月曜～金曜　8：00～17：00
土　　曜　8：00～12：00

人間ドックコースのご案内

❶ 一般検査
(内科診察、血圧測定、身体計測(腹囲を含む))
❷ 胸部X線検査
❸ 尿検査
❹ 便潜血検査
❺ 血液検査
(肝、胆、膵、腎機能、内分泌、脂肪、血糖、血清学、腫瘍マーカー、他)
❻ 生理学検査(心電図検査、肺機能検査)
❼ 眼科検査 (視力・眼底・眼圧検査・視野検査)
❽ 血圧脈波検査
❾ 上部消化管透視(※コースによっては胃カメラ設定がございます)
❿ 聴力検査
⓫ 喀痰検査
⓬ 腹部超音波検査 (胆のう、肝臓、膵臓 他)
⓭ 保健・栄養指導
⓮ 総合判定

指定・認定機関

●日本人間ドック学会　●全日本病院協会　●日本病院会　●協会けんぽ
●健康保険組合連合会　●国及び地方自治体・公共団体
その他、多数の健康保険組合および共済組合



早期社会復帰を目指した包括的なサービスを

リハビリテーション部

早期社会復帰を目指した総合リハビリテーション

充実した施設・スタッフ及び適切なリスク管理下にて、後遺症・合併症をできるだけ少なくするため、超急性期から「早期リハビリテーション」を開始します。また、早期社会復帰を目指した「亜急性期の回復期前期リハビリテーション」までの一貫した包括的なリハビリテーションサービスを提供しています。

総合リハビリテーションサービス提供体制

1) 総合リハビリテーションセンターにおける包括的リハビリテーション(理学療法・作業療法・言語聴覚療法)
2) 在宅復帰に向けたリハビリテーションと退院支援
(リハビリテーションカンファレンス・退院前訪問指導・退院時リハビリテーション指導など)
3) 医療チームとして情報共有を図るための病棟担当制
4) 土曜・日曜・祝日のリハビリテーション実施体制
5) 臨床実習施設としてクリニカルクラークシップによる学生指導

【施設基準等】
・脳血管疾患等リハビリテーション(I)　・運動器リハビリテーション(I)
・呼吸器リハビリテーション(I)　・がん患者リハビリテーション

安心して頂ける最新の設備とより良い画像情報の提供

放射線技術部

現在の医療において、画像診断部門の果たす役割はきわめて大きくなっています。当院には、レントゲン撮影装置や血管撮影に対応したX線TV装置はもちろん、最新式のCT装置(2台)、MRI装置(2台)が備えられています。

放射線専門医と診療放射線技師が協力し合い、より良い画像情報を提供しています。また、救急医療に対応するため、24時間体制で検査を行っています。



最新マルチスライスCT装置



最新MRI装置(3.0T)

患者さまに安心して検査を受けていただくことを一番に考えています。



24時間の検査体制

検 査 部



様々な検査をすることによって、病気の診断、経過観察、治療効果判定を行う事ができます。検査部では検体検査、生理検査、画像検査(超音波検査)を行っています。

検体検査

体から採取した血液、尿、糞便などを対象に種々の検査を行っています。院内で測定している項目(特殊検査以外)は、検査結果に基づいた診療が行なわれるよう当日中に結果を報告しています。検体検査は24時間体制で対応しています。

- 血液検査
- 尿検査
- 糞便検査
- 体腔液などの一般検査
- 血液型検査、輸血検査
- 各種感染症迅速診断キットを用いた検査

生理検査

体外から測定して得られる様々な情報を記録解析し、報告しています。

- 心電図検査
- 肺機能検査
- 末梢神経伝達速度検査
- 動脈硬化検査(ABI、PWV検査)
- 脳波検査
- 睡眠時無呼吸検査

画像検査

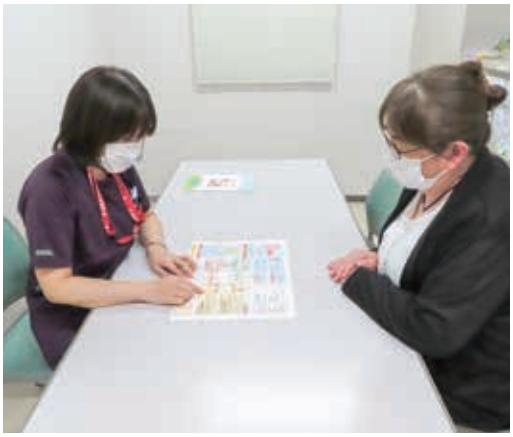
超音波検査はCTやMRIとともに有用な画像検査の一つです。当院では腹部、心臓、血管、甲状腺、乳腺、関節と様々な領域の超音波検査を行っています。

入院中や通院時に関するご相談に対応します

医療福祉サービスセンター

病気や怪我などで手術を受けたり、長期的な治療が必要になったりすると、健康なときには考えもしなかった不安や心配事が出てきます。

入院中や外来通院時、患者やご家族が抱えている様々な相談や生活・療養上の問題について、看護師および社会福祉士がそれぞれの専門性を活かして対応していきます。



相談内容

・健康保険のことで分からないことがある
・医療費の支払いが難しい
・介護が必要になったがどうすれば良いか分からない
・退院後の生活に不安がある
・障がい者や高齢者に関する福祉サービスを教えてほしい
・病院や介護施設について知りたい
・職場や学校への復帰に不安がある　　など

調剤や管理等、お薬に関する全ての業務を担う

薬 剤 部

【業務内容】

● 調剤業務	患者のお薬を調剤しています。その際、同時に服用してはならない内服薬や、配合してはならない注射薬などがないかのチェックも行い、安全にお薬を使用できるようにしています。
● 持参薬管理業務	入院時に患者が持参されるお薬は全て薬剤部内で識別し、服用薬の把握をしています。
● 医薬品管理	院内に在庫してある全ての医薬品が、光や温度など適切に保管されているか、使用期限が守られているかなどを厳しくチェックしています。
● 医薬品情報業務	医薬品に関する様々な質問に対して迅速な回答ができるように、情報の集積・整理に努めています。
● 服薬指導業務	患者のお部屋に伺って、お薬の効果や使い方などの説明をさせていただいています。お薬が安全に正しく使用されているか、効果は過不足無く現れているか、副作用などは出現していないか、使用する上で不安などはないか等、それぞれ患者さんごとにお薬の使用状況の情報を収集し、医師や看護師など他のスタッフにフィードバックしています。
● 病棟薬剤業務	各病棟に専任の薬剤師を配置して、全ての患者のお薬投与状況の把握、医薬品の在庫管理、医師や看護師など他のスタッフからの問い合わせに対する回答、配薬に関する補助などの業務を行っています。
● 抗癌剤混注業務	治療に使用する抗癌剤は、安全キャビネット内で無菌調製しています。

安心・安全な医療を患者さんに提供するために

ME部

安心、安全な医療を患者に提供できるよう、院内に多数ある医療機器の点検、保守管理を行っています。また、医師の指示の下、特殊な医療機器の操作や血液浄化などの臨床業務に従事しています。







満足して食べていただける病院食を目指して

栄 養 部

給食管理

「満足していただける病院食」を目指して、年12回ほどの行事食や季節のメニュー・旬の食材を取り入れて、入院中でも楽しみのある食事がお届けできるように努めています。



行事食/お正月

栄養管理

医師をはじめとし多職種連携で患者の栄養管理を行っています。入院中は、栄養状態や食事状況に応じて食事内容の工夫を行います。

食事に関して気になることがある方は、主治医・スタッフへご相談ください。



調理風景

医療に関わる全ての人々を守る

感染管理室

当院は、患者やご家族、職員を含めた医療に関わる全ての人々を感染症から守り、安全で質の高い医療の提供に努めます。

感染管理室では、医師・看護師・薬剤師・臨床検査技師・事務職員など様々な職種で情報共有を行い、現場の感染対策が推進されるよう、組織横断的に日々活動を行っています。

患者さんが安心して受診して頂ける環境を

医療安全管理室

医療事故予防のための役割

1) 院内の事故発生状況を報告し、改善するための変革を行い、医療安全対策のシステムを院内で確立すること
2) 患者が安心して受診していただける病院を目指し、職員が安全で質の高い医療・看護を提供できる環境を整えること
3) 事故発生時は速やかに情報収集し、病院長・安全管理委員長に正確な報告をし、迅速な対応によって患者の不利益とならないように努めること
4) 院内・院外情報の収集と保全を行い、外部の公的機関から情報提供を求められたときにはその窓口となること

医療安全相談窓口	患者やご家族から、医療の安全に関する相談・苦情に対して適切に対応するため、相談担当者を定め、患者相談窓口を設置しています。

医療
通所リハビリ

市民の森クリニック

リウマチ科と内科の診療を行っています。
松林に囲まれた静かな環境と、スタッフの温かい対応で、患者が安らげるクリニックとして、信頼される医療サービスの提供を目指しています。

診療科 リウマチ科、内科

診療時間

	月	火	水	木	金	土	日
8:30～12:30	●	●	●	●	●	●	／
14:00～17:30	●	●	予約のみ	●	●	／	／

検査可能項目

血液検査、尿検査、一般レントゲン撮影、
骨密度測定、
超音波検査(関節エコー検査含む)

所在地

〒880-0122
宮崎市大字塩路江良の上2783番地37
TEL 0985-39-7630
FAX 0985-39-7589



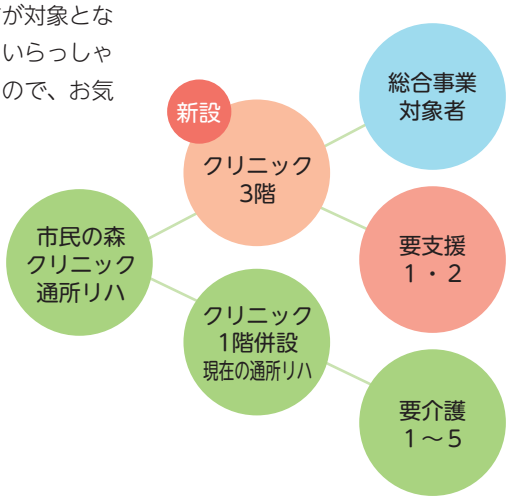




通所リハビリテーションセンター

原則、要介護認定を受けていて要支援以上である方が対象となります。総合事業につきましては要介護認定を受けていらっしゃらない方でも65歳以上であればご利用いただけますので、お気軽にお問い合わせください。





障害度別にサービス提供場所を分ける事で個々の能力に応じた適切なサービスを提供します。

随時体験を受け付けています **TEL 0985-62-5351**

医療
通所リハビリ
居宅介護

尾鈴クリニック

当クリニックは児湯郡川南町の中心街に位置し平成３年に開院以降、地域に根ざした「かかりつけ医」として日々診療を行っております。

また、平成12年より介護保険による通所リハビリテーション（デイケア）を開始し地域の医療、介護、福祉に全力で取り組んでいます。在宅訪問診療や終末期医療も積極的に行っております。

診療科　内科、外科、眼科（月曜日午前中のみ）

診療時間

	月	火	水	木	金	土	日
8:30～12:30	●	●	●	●	●	●	／
13:30～17:30	●	●	●	●	●	／	／

※祝祭日　8：30～17：00

検査可能項目

一般検査（血液検査・尿検査・心電図検査・一般ｘ線検査）、内視鏡検査（要予約）、腹部超音波検査（要予約）

所在地

〒889-1301
宮崎県児湯郡川南町大字川南13681-1
TEL 0983-27-2799
FAX 0983-27-2729





通所リハビリテーションセンター





当院の通所リハビリテーションでは、医師の指示のもとに看護師、理学療法士等、看護助手等がご利用者様と共に楽しみながら心身のケアをしております。まずは見学や体験利用にお越しください。

◎サービス内容

送迎サービス
スタッフが玄関口まで送迎いたします。車椅子対応車両あり

健康チェック
血圧、体温、脈拍等を測定し入浴、リハビリなどが可能であるか確認いたします。

レクレーション
計算、塗り絵などの脳トレや季節に応じた作業レクなどを行っております。

入浴サービス
スタッフが自立を支援しながら入浴を行います。また、車椅子での入浴も可能です。

リハビリ
理学療法士等による歩行訓練や日常生活動作訓練を行い在宅生活を支援いたします。

昼　食
栄養士の管理のもと、バランスの取れた食事内容をご提供いたします。また季節折々のイベント色もございます。

居宅介護支援事業所

在宅の要援護者が適切に介護サービスを利用出来るよう、ケアマネージャ（介護支援専門員）が在籍しております。要介護認定の申請のお手伝いや、利用者（要支援、要介護認定者）の居宅サービス計画（ケアプラン）を利用者やご家族の立場になって作成を行います。

各相談手続きは無料です。まずはご相談ください

医療
通所リハビリ
居宅介護

学園台クリニック

当クリニックは閑静な住宅街にあります。内科、外科を問わず幅広く外来患者を受け入れております。学園台の住宅街が出来てからかなり年数も経過しており住民の高齢化が進み外来受診が困難な方が増えてきている為、最近では外来受診困難な方に対して往診を始めました。

診療科　内科、外科（火曜日午後往診の為、休診）
整形外科（火曜日午後のみ）

診療時間

	月	火	水	木	金	土	日
8:30～12:30	●	●	●	●	●	●	／
13:30～17:30	●	●	●	●	●	／	／

検査可能項目

一般検査（血液検査・尿検査・X線撮影・心電図検査）、各種抗体検査、超音波検査、内視鏡検査（要予約）

所在地

〒889-2151　宮崎県宮崎市大字熊野7275番地1
TEL 0985-58-3939 FAX 0985-58-3367





通所リハビリテーションセンター



医師、看護師、介護福祉士、理学療法士、言語聴覚士がそれぞれの専門性を活かし、充実したサービスを提供させて頂きます。まずは見学や体験利用にお越し下さい。

◎サービス内容

- **送迎サービス**　スタッフが玄関まで送迎いたします。車椅子対応車あり。
- **食事サービス**
- **入浴サービス**　軽度から重度の方まで自立を支援しながら対応いたします。
- **個別リハビリ**　個人の状態に合わせて
- **個別訓練**　看護・介護スタッフが理学療法士の立てたメニューに沿って運動を行います。
- **集団療法**　体操・勉強会・レクレーション等

〈通所リハビリ直通〉 **TEL 0985-55-3175**

居宅介護支援事業所

居宅介護支援では、利用者一人ひとりに沿ったケアプランを作成させて頂きます。ご家族等の生活環境なども考慮し、無理や無駄のないサービス提供をサポートさせて頂きます。



医療

東米良診療所(西都市委託診療)

当院は、一つ瀬ダムの上流に位置し、ダム湖を一望できる自然あふれる落ち着いた環境で診療を行っております。東米良地区をはじめ、銀鏡地区や尾八重地区でも定期的に診療を行い、西都市のへき地医療に貢献いたします。

診療科　内科、外科、整形外科

診療時間

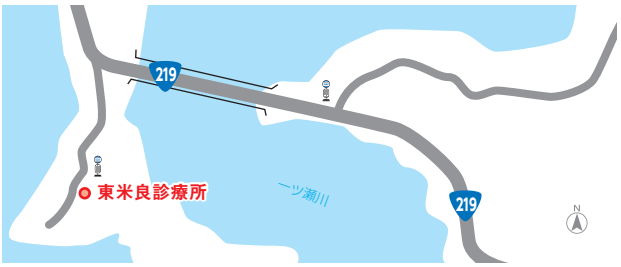
	月	火	水	木	金	土	日
8:30～12:00	●	●	●	●	●	／	／
13:00～17:00	●	●	●	／	●	／	／

検査可能項目

一般検査(血液検査・尿検査・心電図・一般X線検査)
超音波検査(要予約)

所在地

〒881-1123
宮崎県西都市大字中尾字小崎171-9
TEL 0983-46-2335
FAX 0983-46-2588





東米良地域は西都市の西奥にあって、一ツ瀬川沿いに国道219号を遡上し、２つのダムと７つのトンネルを抜けたところに、東米良診療所はあります。冬は道路が凍結し、台風では土砂崩れで通行止めになります。そんな厳しい自然環境の中、過疎に喘ぐ同地域を救う一助になればと、西都市の委託を受けて善仁会が運営しているのが当院です。

有床(19床：一般病床４床・療養病床 15床)で、医師１名、看護師８名です。「私たちの支えを必要とする人たちがいる。あの温かい眼差しに応えたい。」そんな想いで頑張っています。



訪問看護
居宅介護

訪問看護ステーション 一ツ葉
(指定訪問看護事業所・指定居宅介護支援事業所)

訪問看護事業所

私たちは、皆さまの『住み慣れた我が家で安心して生活したい』という願いを支援します。
住み慣れた我が家で安心して療養生活が過ごせるように、療養者の生活に寄り添った質の高いサービス・リハビリなどを院内外の多職種と連携を取りながら安心で安全なサービスの提供を目指しています。

主なサービスの内容



その他
・痰吸引
・点滴などの医師補助業務
・食事（栄養）指導管理
・カテーテルなどの管理
・ご家族などへの介護支援や相談　…など

ご利用できる方 (年齢を問わずご利用になれます)

乳幼児から高齢者までかかりつけ医の指示があれば、どなたでもご利用いただけます。

ご利用するためには

かかりつけの医師・病院の相談員、ケアマネジャーを通してご連絡いただくか、直接当ステーションへお問い合わせください。

訪問地域と営業時間

○宮崎市・新富町　*ほかの地域の方もご相談ください
○平日(月～金)8:30～17:30
(訪問看護師による24時間緊急時対応を行い、当番で対応いたします)

料　金

介護保険や医療保険の使用する保険によって料金が異なります。

居宅介護支援事業所

介護支援専門員(ケアマネジャー)が介護サービスを受ける為に必要な「要介護認定」の申請代行や居宅サービス計画の作成依頼を受付する窓口です。





主なサービスの内容

- 介護に関する相談受付
- 要介護認定申請の代行
- 居宅サービス計画の作成
- 介護保険サービス提供事業所との連携調整
- 24時間連絡体制
- サービス計画に基づいたサービス実施状況の把握と評価

…などを行います。

所在地　〒880-0834　宮崎市新別府町江口950番地1
TEL 0985-64-8195　FAX 0985-64-8196

相談窓口

宮崎市中央東・橘北地区 地域包括支援センター（宮崎市委託）

地域包括支援センターは、介護や福祉、医療、保健などの側面から高齢者の皆さまやそのご家族を支える相談窓口です。保健師・社会福祉士・主任介護支援専門員の３職種を配置し、地域住民の皆さまが住み慣れた地域で生活できるよう、様々なご相談やご希望に応えております。

営業時間

平　日　8時30分～17時30分
土　曜　8時30分～12時30分
休　み　日曜・祝日・年末年始(12月30日～1月3日)

地域包括支援センターの業務と役割

介護予防事業

要支援と認定された方や介護が必要となる可能性が高い人を対象に、身体状況の悪化を未然に防ぎ、自立した生活が継続できる様に支援を行います。

総合相談

高齢者の皆さまやそのご家族、その他地域住民の方々から介護や福祉、医療、保健に関する各種相談に応じ、必要なサービスや制度を紹介することで解決を支援します。

権利擁護の促進

高齢者虐待の防止や消費者被害の対応、判断能力の低下に伴って財産の管理が難しい方の支援を行います。

ケアマネジメント

高齢者の皆さまが暮らしやすい地域にするため、地域住民団体の支援活動やケアマネジャーへの個別支援、支援困難事例への指導、医療、保健、介護分野の専門家とのネットワーク作りを行います。





所在地　〒880-0834　宮崎市新別府町久保田683番地1

TEL 0985-60-0828　FAX 0985-60-0829

交通アクセス



バスでお越しの場合

宮　崎　駅：宮崎駅東口「イオン宮崎SC」直行

宮交シティ：「イオン宮崎SC」行き

→「イオン宮崎SC」下車、徒歩2～3分

お車でお越しの場合

JR宮崎駅より：所要時間 約10分

宮崎空港より：所要時間 約20分

Zenjinkai

社会医療法人 善仁会

宮崎善仁会病院

〒880-0834　宮崎市新別府町江口950-1　http://www.m-zenjin.or.jp/

0570-02-1599

FAX 0985-26-1533

■ 外来受付時間

平日 午前 【初診】8：00～11：00
【再診】8：00～12：00
※一般外来は午前中のみ

午後 13：30～16：00
※一部の診療科は要予約となっています。

■ 休　診

日曜日、祝祭日、年末年始
（但し、急患はその限りではありません。）

■各種お問い合わせ先

宮崎善仁会病院

◆ 婦人科予約
TEL：0570-02-1599（プッシュ番号②）

◆ 医療福祉サービスセンター
TEL：0985-26-1672
FAX：0985-64-8087

◆ 総合健診センター
TEL：0570-02-1599（プッシュ番号①）
FAX：0985-64-8095

◆ 人事部（採用について）
TEL：0985-64-8119
FAX：0985-64-8157

■併設施設

◆ 訪問看護ステーションーツ葉
〒880-0834
宮崎市新別府町江口950-1
TEL：0985-64-8195
FAX：0985-64-8196

■関連施設

◆ 市民の森クリニック
〒880-0122
宮崎市大字塩路江良の上2783番地37
TEL：0985-39-7630
FAX：0985-39-7589

◆ 通所リハビリテーション
TEL：0985-62-5351

◆ 尾鈴クリニック・通所リハ・居宅
〒889-1301
児湯郡川南町大字川南13681-1
TEL：0983-27-2799
FAX：0983-27-2729

◆ 学園台クリニック・通所リハ・居宅
〒889-2151
宮崎市大字熊野7275-1
TEL：0985-58-3939
FAX：0985-58-3367

◆ 東米良診療所（西都市委託診療）
〒881-1123
西都市大字中尾字小崎171-9
TEL：0983-46-2335
FAX：0983-46-2588

◆ 地域包括支援センター
宮崎市中央東・穆北地区（宮崎市委託）
〒880-0834
宮崎市新別府町久保田683番地1
TEL：0985-60-0828
FAX：0985-60-0829